



せいらん



Oct, 2019

No. 25

日本医療機能評価機構
三国丘病院

「令和」の時代

新しい時代「令和」となって、もう半年になろうとしています。新しい元号には、思いのほかスムーズに慣れた印象があります。

新元号は、万葉集「梅花の歌」の、「初春の令月にして、気淑(よ)く風和ぎ、…」から採ったと聞きます。令月の「令」は、「良い」「すぐれた」という意味、「和」は、「なごやか」、「やわらいださま」の意、「令和」は「良い和やかさ」≒「美しい調和」といった意味になります。

新元号は発表当初から好評の一方で、「令」の字に引っ掛かりを覚えた意見もあるようです。「命令の令ではないか」、「律令や法令を連想する」等々。押しつけや強制のイメージがあるというわけでしょう。

「令」は字源的にいうと、そもそもは「神からのお告げ」だそうです。逆さまの口の下で、人がひざまずいている様子をかたどっています。これが転じて、上位の者が部下に「命令」(いいつけ)する、国が民に向けて「法令」(きまり)を作る、という意味で使われるようになって

たようです。また、神や上位に対する姿勢として、「令息」「令夫人」という、敬意を表する使い方にも発展したのでしょうか。先の「良い」「すぐれた」は、さらにここから転じたと思われます。

日本文学研究のロバート・キャンベルさんは、「『令和』と聞いた瞬間には、「令」が使役の助動詞であることから、「和せしむ」と解釈した。平和になるよう仕向けようという、ポジティブな言葉だと思った』と語っています。思えば、積極的に「平和になるよう働きかけよう」としなければならぬほど、今は不穏な時代なのかもしれません。昨年末に発表された、平成最後の「今年の漢字」がまさに「災」(さい/わざわい)でしたし、それまで予想だにできなかった出来事が起こった時代が平成だったような印象があります。

今にふさわしい「令和」にならぬ、これからも積極的・能動的な姿勢で課題に取り組んでいきたいと思えます。新時代も、サチカム会をよろしく願います。

●病院理念●

「誠意ある明るく開かれたこころの医療」

●基本方針●

1. 患者様の人権を尊重した誠実な態度（患者中心、主体、人権、倫理）
2. 安全で安心できる医療（医療の質、安全、安心）
3. 研鑽に励み、質の高いチーム医療（信頼、倫理）
4. 説明と同意に基づく信頼される開放的な医療（自由、開示性、インフォームドコンセント）
5. 専門知識を活かした地域の精神保健福祉への貢献（地域社会、精神保健福祉）

●看護部理念●

私達は常に患者様とご家族の立場に立ち、その人にとって最良の看護が提供出来るように誠意と愛情のこもった看護を目指します。



日本医療機能評価機構
病院機能評価認定病院

●倫理規程（抄）

- 1) 病院の管理と運営
医師が責任もち、医学的良心を堅持し、法を遵守し、営利を目的とせず公正に行う
- 2) 目的
精神障害者の、医療、福祉、社会復帰および保健活動をその使命とする
- 3) 職員の倫理 一職業倫理規程一
職員は、自己の技能と良心を精神医療に捧げ、誠意を持って患者様、家族様に接するとともに、自己研鑽に励む
- 4) 人権尊重と守秘義務
基本的人権を尊重し、十分な説明をし、理解を得て納得と同意に基づき開放的な医療を行う。診療上知りえた情報については守秘義務を守る
- 5) 地域医療への貢献
地域における精神医療のみならず、精神保健福祉活動にも積極的に参加し貢献すること

●患者さんの権利に関する宣言（抄）

年齢に関係なく、入院・通院中の全ての患者さんに下記の権利があることを明らかにし、これを守ることを宣言します。

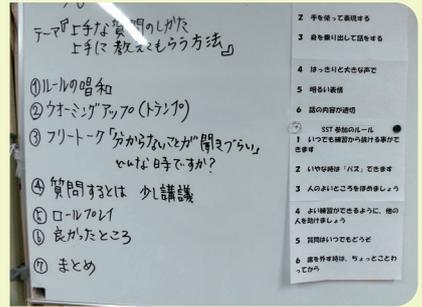
1. 人格を尊重される権利
2. 守られる権利
3. 治療に参加する権利
4. 十分な説明を受ける権利
5. 適切な治療や療養を受ける権利
6. プライバシーを守られる権利
7. 情報を知る権利
8. 地域生活への移行を支援される権利
9. 通信・面会を自由に行える権利
10. 退院請求を行う権利、及び治療・対応に対する不服申立てをする権利

デイケア・プログラム

当院デイケア「けやき」のプログラムの紹介です。



◀クッキング(スイートポテト)
SST(社会技能訓練)▶



テニス(金岡公園)



園芸▶

◀患者さんの作品(マフラー)

カレンダー作り▶



茶道



ミニ・ボッチャ

- デイケアけやき:(月)~(土) 9:00~15:30
- 現在、以下のようなプログラムを実施しています。
- 運動系:ストレッチ、ヨガ、リラクゼーション、ウォーキング、卓球、テニス、バレーボール、ミニ・ボッチャ(ボールを使ったカーリングに似た競技。パラリンピックの正式種目)など。

- 日中活動系:美術・創作活動、コーラス、ハンドベル、茶道、園芸、クッキング・お菓子作り、パ

ソコン教室、映画鑑賞、カラオケなど。

- 心理社会プログラム:SST、就労準備教室、IMR(疾患自己管理プログラム)、こころの健康教室など。
- 他にも、堺市役所からの出張講義、清掃ボランティアを行っています。

病棟プログラム SST

病棟ナースステーション前のスペースで、高齢者の方を対象にSSTを行っています。2階3階各病棟、月1回ペース。車イスの方でも参加できる手指運動メインの運動療法や、「脳トレ」のような認知機能トレーニングも取入れています。



携帯電話の院内
使用には、別途同意書
が必要です。



スマホ充電
できます

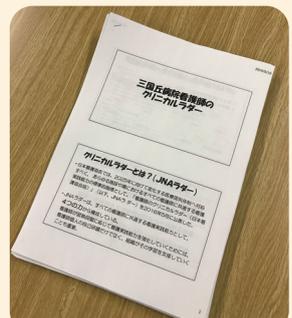
掲示の
ルールを
守って
お使い
下さい。

立てかたを
置いてください

スマホ・携帯電話充電サービス、今年4月から始めました。各階ナースステーション前に設置しております。

クリニカルラダー 導入に向けて

看護師の能力開発、評価システムの一つです。導入に向けて、院内説明会を開催しています。



こども ころろ #12 「血は水よりも濃い」のか？



何らかの事情（たとえば深刻な虐待）で実の親に育てられず、別の養育者、たとえば養親に育てられた子どもたちがいます。このような子どもには、その後の成長過程でメンタリティに何らかの問題が現れないのか？—この問いは、子どもがほかの大人とどんなに愛情ある絆を形成しようと、血の絆にはかなわない、「血は水よりも濃い」という考えに由来しています。血のつながりへの信頼は、子どもと生物学的親との間に、養育するにふさわしい親和性が元々あるという考えからでしょう。親子間に共通する遺伝によるマッチングというわけです。

心理学で行われている養子研究／養親研究は、ほかの発達研究テーマに比べ、決して数多いとは言えません。それでも、はっきりと言えそうなことがいくつかあります。結論的には、養子として育てられたからといって、それが子どもたちの精神状態に不利をもたらすことはない、ということです。養親に引き取られた子どもとそうではない子どもとも、行動的問題の発生率に差がないとする報告もあれば、養子になった子どもの方が情緒的に傷つきやすいとする報告もあります。しかし、こうした

傷つきやすさは、青年期後には軽減される傾向にあるという報告も複数あり、アイデンティティの混乱が関与していると考えられます。

むしろ、遺伝的負荷が除かれるわけではありません。重大犯罪者、あるいは重度の精神疾患をもつ親の子どもたちが養子になったケースでは、予測されるよりも、成人してからの犯罪発生率・発症率が高く示され、遺伝的影響が大きいと言えます。一方、社会的にうまく機能している家庭への養子縁組では、少年非行や軽度の精神的・行動的障害がより少ないと報告されています。

ともかく、考え方のポイントとしては、どんな状況でも血の絆を優先すべきとする理由はないということです。実の両親のもとにとどめておくことが基本ではあっても、その理由を、「血のつながり」唯一とする根拠はないのです。子どもにとってより大事なものは、安心感のある養育環境、愛着を築けるようなか



いる清恵会看護学院の実習生の企画によるもので、歌やダンスなどの出し物を披露してくれました。

敬老会

さる9月3日、病棟で敬老会を催しました。65歳以上の入院中の方々が30名近く参加してくれました。当院で受入れて



入院案内

他の医療機関や診療所の先生方から、三国丘病院への紹介入院の流れについて、お問い合わせを時折いただきます。なかには「紹介する患者さんへ説明してあげたい」というお声もあり、この場を借りてご案内いたします。

- ① 電話：まずお電話ください。
☎ 072-233-1880
精神保健福祉士ないし外来看護師が対応します。
- ② 当院での対応が可能などうか、お話を伺います。その上で、ご来院の日時を決めさせていただきます。
- ③ 空床状況確認など、お時間をいただく場合には、こちらから折り返しご連絡差し上げます。

④ 受付：必ず保険証・医療受給者証等ご持参ください。受付にて新規登録いたします。紹介状も受付にお渡しください。

⑤ 予診：診察前に、担当の精神保健福祉士が経緯や症状等をお伺いします。

⑥ 診察：予診内容の確認、診断、治療の方向性、当院での対応の可否、入院の説明などを合せて診察いたします。入院に不安のある方は、病室の見学もできます。

⑦ 入院：入院決定ののち、手続きとなります。その後病室までご案内いたします。

●入院時にご用意いただくもの：印鑑、衣類（普段着、下着類）、洗面・洗髪道具（洗面具、歯ブラシ等）、日用品（タオル、ティッシュ等）、他。その他持ち物、費用に関しては手続き担当者にお尋ねください。●刃物、危険物等、病棟に持ち込みできないものがあります。●当院は全館禁煙です。●携帯電話は、院内規則を守っていただければご使用いただけます（同意書必要）。

外来案内

Information & Guidance

◆令和1年10月1日より

	月	火	水	木	金	土
午前	2診	齊藤☆	河口☆	菅谷☆	菅谷☆	千頭☆
	3診	楠部☆☆	千頭☆	桑村*	齊藤☆ 担当医*	村田*
午後	2診	千頭☆	原口	桑村☆	原口☆	河口
	3診	原口	—	村田☆	辻☆	浅田☆

☆: 予約診察。予約は外来看護窓口でお取り下さい。
 *: 薬のみ診察の方。1時間ほどで第2診察室に切り替わります。
 (月) 午前第3診察室は1時間程度お薬の後、
 予約診察に切り替わります。

◇担当医が変更になることがあります。事前にお問い合わせください。

◇児童精神科外来: すべて予約制

- (月) 午前 第3診察室
- (金) 午後 第3診察室
- (土) 午後 第3診察室

【診察時間】 (月)～(土) 午前9:00～12:00(受付は 8:00～11:00)
 午後2:00～5:00(受付は 12:00～3:30)

【休診日】 日曜、祝日、年末年始(12/29午後～1/3)、創立記念日(1/4)

- 診療科目 精神科・心療内科・神経内科・児童精神科
- 開設者 理事長 奥野 正景
- 管理者 院長 河口 剛
- 精神科病床 144床
 - 昭和36年開設 ●精神科病床15対1
 - 看護師比率70% ●看護補助加算1
- 届出・承認・併設施設等
 - ・医療保護入院等診察料
 - ・薬剤管理指導料 ・医療安全対策加算2
 - ・精神科地域移行実施加算
 - ・精神科デイケア/ショートケア(大規模) デイケア『けやき』 ・精神科作業療法
- ◆
 - ・付属診療所: 三国丘こころのクリニックー児童精神科・精神科・心療内科[院長 奥野 正景]
 - 併設: 子どもショートケア「和ーなごみ」
 - ・共同生活援助グループホームえびす
 - ・三国丘こころのケアセンター (地域生活支援部門/心理相談部門)
 - ・けやき訪問看護ステーション
- ◆
 - ・臨床研修病院(協力型)
 - ・清恵会医療専門学院看護学科実習施設
 - ・(財)日本医療機能評価機構 病院機能評価認定病院
 - ・新専門医制度研修群プログラム連携施設
- 地域精神保健活動 等
 - 堺市: 子ども相談所非常勤医師、教育センター嘱託医、就学指導委員会委員、学校協力医、堺市嘱託産業医、医師会精神科医会・校医会理事
 - 大阪市: 精神保健福祉審議会委員、心身障害者リハビリテーションセンター非常勤医師
 - 大阪府: 府立堺支援学校・堺聴覚支援学校校医、堺地域産業保健センターメンタルヘルス相談員、障害者職業センター南大阪支所医療助言者
 - その他: 近畿大学医学部非常勤講師、近畿児童青年精神保健懇話会代表世話人、日本児童精神科・診療所連絡協議会理事、日本心身医学会代議員、日本児童青年精神医学会代議員・理事

Access & Map

病院案内

〒590-0027 大阪府堺市堺区榎元町1丁5番1号

TEL 072-233-1880

FAX 072-222-1709

URL <http://www.mikunihill-hp.or.jp/>

- 南海高野線 堺東駅下車
東出口より、南東へ徒歩約5分。
- 駐車スペースが非常に少ないため、できるだけ電車等の公共交通機関をご利用ください。

